

2021年3月の記事一覧

3月25日【小】令和2年度修了式がありました。

別子小・中学校の修了式がありました。今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、学習や活動が大きく制限された1年でした。それでも、子どもたちは日々の学習に一生懸命取り組み、1年間で大きく成長することができました。子どもたちが発表した「1年間の反省と春休みの決意発表」も、これまでの発表より堂々と発表することが出来ました。来年度も楽しい思い出ができる1年にしてほしいと思います。

4月からは新しい学年がスタートします。先の見えない状況が続きますが、来年度も活躍する子どもたちの姿が見られるのを楽しみにしています。



令和2年度卒業証書授与式② ～式典後編～

式後の最終学活では、卒業生一人一人が、一緒に過ごした仲間へのメッセージを熱く語りました。この3年間、いいこともそうでないことも、たくさんのことを共に経験してきた、たった5人の仲間。これからも、いざというときは集まって、お互いに力になりたいという強い絆を全員から感じました。学級担任の先生からの最後の言葉は、教室にいた全ての人の心に触れ、深い愛情を感じるものでした。心温まる、すてきな最後の学活でした。



玄関から正門まで、在校生や児童が作ってくれる花道を歩きました。少ない人数の中、全力で作ってくれる花道です。卒業生は清々しい表情で、そして満面の笑顔でした。最後に正門で、感謝を込めて元気いっぱいのあいさつをしました。学校付近の地域の方々も、家の中から一生懸命に手を振ってくださったり、激励の言葉をかけてくださったり、つながりの大切さを実感する旅立ちの日となりました。





卒業生のみなさん、改めて卒業おめでとうございます。



これから歩む人生も、たくさんの幸せの種をまいてくれた先生の教え、
「今この瞬間」を大切にしつつ、あなたたちらしくいてください。



別子の桜 開花

あたたかく、過ごしやすい日々が続いています。

別子の桜も開花しました。

例年より少し早めの開花です。

卒業式を終え、1、2年生だけの帰省です。



令和2年度卒業証書授与式① ～式典編～

あたたかな春の兆しを感じる中、卒業証書授与式が挙行されました。

厳粛な雰囲気の中、児童生徒たちは真剣な態度で式に臨み、卒業生の門出を祝いました。

唱歌「上げば尊し」を、卒業生5人で全身全霊を込めて歌う姿は大変頼もしかったです。

全校生徒による卒業記念合唱「愛を込めて花束を」は、本当に感動的なものでした。

卒業生のみなさんは、凛然とした立ち姿を見せ、呼名や歌声、式の態度で感謝の気持ちを表わし、式後は笑顔で学び舎を巣立っていきました。

3年間のしめくくりにあふさわしい、すばらしい式となりました。





3月17日【小】ほうれん草が収穫できました。

学級園に植えていたほうれん草が大きく育ったので収穫しました。収穫したほうれん草は、ゆでて食べることにしました。野菜の苦手な児童でも、「いいにおいがする！」「早く食べたい！」と、ほうれん草の香りと色鮮やかな緑色に食欲をそそられていました。食べ始めると、あっという間に完食し、「もっと食べたい。」と言う児童もいました。

夏に向けて新たにジャガイモを植えました。たくさん収穫できるように、水やりや草引きなどのお世話を自主的に頑張してほしいと思います。



【小】 中学校の卒業式がありました。

別子中学校の卒業式がありました。子どもたちは中学3年生と、同じ校舎で学習、生活していたこともあり、子どもたちにはたくさんの思い出がありました。卒業にあたって、感謝の気持ちを伝えたいと思い、メッセージ入りの葉をプレゼントしました。中学3年生が笑顔で受け取ってくれる様子を見て、児童も嬉しそうにしていました。

卒業式では、中学3年生に対する、子どもたちの感謝と応援の気持ちが伝わるよう立派な態度で参加することができました。お別れはさみしいですが、小学生も立派な中学生になれるように、日々の学習や生活に精一杯取り組んでいきたいと思います。



【立志寮】 3年生お別れ会

3月15日に退寮を迎える3年生と1，2年生とのお別れ会を行いました。退寮式まで1週間ありますが、受験もあるため、落ち着いて全員がそろう日を選んで、この日になりました。

はじめに、寮生アイデア企画コンテストで第1位になった寮生全員が撮影に関わって制作した「思い出ムービー」を見ました。寮での何気ない日常生活から、コントのようなシーンまで、見ているみんなが笑顔になるような楽しいムービーでした。



ムービーの最後には、サプライズで1，2年生から3年生へのメッセージ動画も収録されており、3年生は嬉しそうに照れくさそうに見ていました。

その後、1，2年生や寮の職員さんからの寄せ書きメッセージを受け取り、そのメッセージを読んで、涙する3年生もいました。



最後に3年生が、後輩たちに、これまでの寮生活を振り返って、感じたことや成長したことを自分の言葉で語りました。

何人もの3年生が感極まって、涙し、言葉に詰まりながらも自分の思いを立派に後輩たちに伝えることができ、感動的な締めくくりとなりました。



会が終わってからも、後輩たちが名残惜しそうに3年生にすり寄っていく姿が印象的でした。（中には、3年生を見るたびに、泣いてしまう寮生もいました。）

寮で過ごした3年間で、心も体も大きく成長しましたね。

来週は、寮の職員や保護者に見守られながらの退寮式。

立派な姿で退寮してくれることと思います。



3月5日【小】二分の一成人式をしました。

4年生が10才になり、産まれてから10年、成人まであと10年という節目の年ということで、二分の一成人式を行いました。まず、「10年を振り返ってのマイレポート」では、産まれてから今までの自分を振り返りました。その中で、自分の名前の由来や産まれたときに周りの人がたくさん喜んでくれたことなどを、改めて知ることができました。次に、「未来宣言」を行いました。来年度から、高学年の5年生となるにあたり、別子小のリーダーとして、これから頑張りたいことを宣言しました。立派な5年生になれるよう、今日宣言したことを頑張りたいと

思います。また、別子小学校のお友達や先生方から、たくさんの言葉を伝えてもらいました。その言葉を胸に、これから大きく成長してほしいと思います。

最後に、小学生全員で「協力の木」を作成しました。それぞれの想いを手形に込めて、木の葉として押しました。これから、弱気になったり、諦めそうになったりしたときには、この「協力の木」を見て、手形に込めた想いを思い出し、「よし！もう一度頑張ろう！」とチャレンジしてほしいと思います。

4年生のさらなる成長を楽しみにしています。



3月3日【小】保育園と木工教室をしました

「こもちゃんクラフト」のこもださんと、別子保育園で木工教室を開催しました。用意していただいた、木材や枝、木の実を組み合わせる思い思いの作品を作りました。作品を作りながら、「これもつけてみよう」「この枝は手なんだよ！」と、楽しく自然物と触れ合うことができました。出来上がった作品を見合いながら「いろいろな作品があるね。」と、満足そうに話す姿が見られました。

今日の木工教室を通して、普段何気なく落ちている木の枝や木の実を使うことで、様々な作品ができることが分かりました。今回の木工教室を、別子山地区の豊かな自然に目を向けるきっかけにしてほしいと思います。



【立志寮】第28回寮生会

立志寮では、毎月1回、寮生全員による話し合い活動「寮生会」を行っています。この日は、2年生の新寮長として2回目で、3年生にとっては、退寮前最後の寮生会となりました。

話し合いテーマは、「3年生との相談会」です。

退寮前に3年生一人一人に、1，2年生が聞いてみたいことや相談したいことを尋ねて、3年生がそれに本音で答えるというものです。



一緒に生活していても、ずっと聞いていなかったことや、勉強や生活の工夫、将来のことに至るまで、次々に質問をぶつけていました。質問されている3年生が本当に一生懸命であるだけでなく、とても嬉しそうに話をしている姿が印象的でした。

みんな、まだまだ話足りないような様子でしたね。

3年生の退寮まであとわずか。

残された時間で、今まで以上に交流し、語り合っ、退寮後もつながり続けられる関係にしてほしいです。



最後に、仲間の良いところを直接本人に伝える「仲間の一善Live」を行い、自分のことを褒めてもらって、みんな笑顔の花が咲いていました。

立志寮では、3月に3年生とのお別れ会、そして退寮式を行い、3年生はこの立志寮を巣立っていきます。